

会議名 ニセコ町学校運営協議会推進委員会（第6回 平成28年度・第2回）

| | | |
|--|-------------------------|----------------------------|
| 開催日 平成28年7月26日 | 会議時間 | 開会 午後 1時30分 閉会 午後 4時00分 |
| 会議場所 ニセコ中央倉庫群 旧でんぷん工場内 | 記録者 ニセコ中学校事務職員 三坂 宜巳 | |
| 出席委員：矢島委員、井上委員、飯田委員、小中委員、渡邊委員、田邊委員（代理：山城教頭）、日野浦委員、菊地委員、加藤委員 教委：淵野係長、笹森主事、三坂 | | |

会議内容

1. 開会

2. ニセコ地域資源体験

A班：アウトドア体験

○北海道ライオンアドベンチャーの協力で尻別川清流下り「エコラフト」

B班：インドア体験

○地域おこし協力隊の活動についてヒアリングと体験

①白樺工作の取組・・・染島佳代子さん

②ヨガの取組・・・服部圭子さん

全員：S L 転車台について・・・伊藤有島記念館係長

中央倉庫群について・・・NPO法人ニセコ倉庫邑 向田館長

3. 情報交流

A班B班が2つのグループに分かれてお互いの体験について情報交流し、発表。

グループ①（矢島委員・山城教頭・加藤課長・淵野係長・三坂）

- ・アウトドア体験ではニセコの豊かな自然の魅力を知った。歴史的な物も多く、残していく必要がある。自分が育った町の自然に触れ、好奇心が学びへと繋がる。
- ・インドア体験では、地域おこし協力隊の活動、「木の教室」と「ヨガ」を通して、子どもたちと関わられたらと考えた。白樺樹皮のクラフト工作では、木の循環やアイヌ民族との関わりを学ぶことができ、ヨガでは椅子に座ったままできるポーズを教えていただいた。子どもから高齢の方まで気軽に体験できる内容であった。

グループ②（井上委員・日野浦委員・小中委員・渡邊委員・菊地委員・笹森）

- ・清流下りではゆっくり自然資源を見ることができた。
- ・白樺はニセコの町木でもあり子どもたちとクラフト作りなどの体験を通して学習することができる。ヨガの取組では、難しいイメージがあったが、椅子に座ったままできるヨガはさまざまな場面で行える。子どもの集中力にも繋がるのではないか。
- ・地域人材の発掘や、その人材と学校をつなぐコーディネート役について検討が必要である。

4. 連絡・確認事項

① コミュニティ・スクール研修会

・ 8月10日 倶知安会場

② 今後の視察研修の予定地域とともにある学校づくり推進フォーラム

・ 10月21日 札幌会場

・ 12月 9日 東京会場

③ ラジオニセコでのコミュニティ・スクールの広報について

・ 資料により説明報告

タイトルがラジオで聞いただけではわかりにくい→再検討する。

5. 教育長あいさつ

ニセコならではのコミュニティ・スクールを上げるためにはまず、自分たちがニセコの良さを知ることが重要。さまざまな方の協力がありアウトドア体験、インドア体験をさせていただいたことに感謝する。

ニセコのほんの一部だが、その良さを再確認した。今回、自分たちが味わったことを子どもたちに伝えていきたい。そのためにもみなさんの知恵を借りる必要がある。

7. 次回開催予定

9月予定 制度の具体的内容について検討

8. 閉会

